



# 長野松代ライオンズクラブ かわら版令和3年6月号



2021年 6月発行  
発行責任者 会長：山上 哲生  
PR委員長：増田 和好

## コロナ禍におけるライオンズ活動



一昨年11月、武漢ウイルス肺炎から始まった新型コロナ(COVID19)騒動はいまだ収まらず、日本中大混乱に陥っています。ワクチン接種も遅々として進みませんでした。菅首相の「7月中に65歳以上は終了させる」との大号令がでてからは、急速に進み始めています。リーダーによる覚悟がいかに大切か物語る一面と思いました。わが松代ライオンズのリーダー、山上会長は昨年の6月、コロナ騒動の真ただ中に就任しました。例会やアクティビティ開催にさまざまな制約がある中、様々な工夫を行いながらクラブの動を指導し、無事任期が過ぎようとしています。今回はこの一年間に行ったコロナ禍での長野松代ライオンズクラブの活動をご報告します。

信州あいさつ運動：平成 26 年から始まったこの運動に、松代ライオンズは当初より参加し、現在も毎月 11 日(あいさつ運動の日)、松代小東門前で、子供たちに朝の挨拶をしています。



9 月：第 7 回長野松代ライオンズ旗争奪松代少年野球大会。コロナ禍で開催危ぶられましたが、応援や保護者の参加を制限して、無事開催しました。

- ・ 10 月：松代福祉寮訪問。毎年ボウリング大会を行って交流していましたが、コロナ禍でボウリング大会中止、寮を訪問して図書券やお菓子をプレゼント。



12 月：シクラメンチャリティセール：当クラブの大きな目的の一つである、青少年育成事業の活動資金獲得のため毎年実施、好評を受けています。今年も沢山 ご協力ありがとうございました

町内小中学校に「ライオンズ文庫費」贈呈。

3 月：松代支所で献血活動。たくさんの善意受け取りました。

6 月：第 7 回チャリティゴルフ大会の開催。事業活動資金獲得のため、毎年沢山の参加者・協賛者にご協力いただいています。



例会は、書面例会中心で行いましたが、ふれあい例会(夏の夕べ・クリスマス・須坂ライオンズとの



合同例会など)は残念ながら中止となりました。以上、コロナ禍にありながらも、長野松代ライオンズクラブは、地域奉仕活動を休むことなく続けてきました。次期会長は若い長谷川ライオンです。新しい風のもと、今後もクラブ員は一致団結し活動を続けていきます。引き続きのご支援・御協力よろしくお願いたします。

